

但馬地方—必見のエリア&スポット

とにかく魅力的な観光スポットにあふれた但馬地方。それを熟知した全但バスが、あえて但馬地方を「城崎」と「豊岡市」、「養父市・朝来市」、「香美町・新温泉町」の4つのエリアに分け、それぞれにおススメの観光スポットをセレクトしてみました。エリアごとにひと味ちがった但馬の素晴らしさがあります。さあ、あなたななどのエリアから再発見の旅を楽しみますか。



頂上から360度に広がる眺めにうっとり。来日岳 城崎温泉からバスでわずか15分ほどのところに登山口があるのが来日岳。標高567mというそれほど高さをもたない山であるにもかかわらず、頂上から360度に広がる眺めは最高。雄大な流れを誇る円山川や遠くの豊岡盆地までも見渡せますが、季節によっては神秘的な雲海も見られます。

【アクセス】JR城崎温泉駅から全但バス「豊岡病院行き」約5分「来日」下車。登山道約1時間40分、冬季およびクランなどを活用したプランもあり。

眼下に広がる景色が感動的。ゆったり流れる雲海も見えます。



海の生き物と新鮮な触れ合いを楽しめる。城崎マリンワールド 海をテーマにした体験が幅広く味わえる水族館が城崎マリンワールド。海の中へ潜っていくようなダイブアドベンチャーをはじめ、イルカとふれあえるアトラクションが人気です。また潮の干満が演出された岩場では、磯の生きものに触れることができます。

【アクセス】JR城崎温泉駅から全但バス「日岡山行き」約10分「日岡山」下車すぐ



温泉も観光も楽しさ、たっぷり。城崎温泉

古くから湯治の町として愛されてきた城崎エリア。但馬を楽しむならこのエリアは必ず訪れたいもの。温泉はもちろんたくさんの観光スポットが歓迎してくれます。



やさしい柳並木が外湯巡りをおもてなし、城崎温泉の風情も伝えます。柳並木 城崎温泉の町では、そのシンボルとも言える川沿いの柳並木が温泉情緒をいっそう引き立ててくれます。外湯で町をめぐる途中はとっさの憩い。欄干にもたれてほっとした身体をひと休みさせてみましょう。きっとゆらゆらと風にそよぐ柳の葉が何とも言いえない安らぎを旅人に与えてくれるはず。

外湯巡り

七つのお湯をゆったり堪能。城崎温泉では「信は客問、道は廊下」という旅人を町ぐるみでもてなす言葉が残っています。その言葉の通りに旅館を出たら浴衣姿と下駄という気軽な恰好でいくつも温泉を巡る外湯を楽しんでみましょう。それぞれのお湯の効能やご利益を肌で感じながら、ゆっくりと心も身体も癒されてください。

豊かな自然と古き良き伝統が同居。

豊岡市

日本で最後の野生のコウノトリが息をのむ豊かな自然が残る豊岡。古くからの城下町として賑わい、但馬の小京都と呼ばれる出石。美しい風景と古き良き伝統が同居するエリアです。



美しい大自然のアートが感動的な玄武洞。

玄武洞公園

約160万年前に起こった火山活動で流れ出したマグマが冷え、玄武岩溶岩の厚い層が形成され、冷え固まるときにできた規則正しい割れ目「柱状節理」ができました。その形状から、家の基礎や石垣などに使うため、採掘が行われたことにより、現在のような景観を見ることが出来ます。数え切れないほど積み上げられた柱状節理が作り出すアートが、思わず息をのむほどの感動を与えてくれます。また、ここは地球の地磁気が逆転する現象が発見されるきっかけとなった研究が行われた場所として世界的にも有名なサイトです。

【アクセス】JR城崎温泉駅から全但バス「玄武洞公園」行き約15分「玄武洞公園」下車。土日祝日運行(夏期、冬期毎日運行あり)

感動に包まれた2つの生息拠点。コウノトリの郷公園 ハチゴロウの戸島湿地

国の天然記念物であるコウノトリの野生復帰施設として知られるコウノトリの郷公園。他ではなかなか見ることのないたくさんのコウノトリたちに出会えます。またコウノトリの生息拠点としてオープンしたばかりなのがハチゴロウの戸島湿地。多くの生物の命を育む美しい水辺の風景が訪れる人を魅了します。

【アクセス】JR豊岡駅から全但バス「コウノトリの郷公園」行き約15分「コウノトリの郷公園」下車

全国のグルメが憧れる「津居山ガニ」の旨さに満足。松葉ガニ

温泉で癒された後は美味しいものを味わいたいもの。それならやはりはずせないのはカニ料理です。津居山の港で水揚げされた松葉ガニは「津居山ガニ」というブランド名で知られ、その味は抜群。刺身や茹でガニ、焼きガニといった様々な食べ方を楽しめますが、どれも絶品です。



津居山ガニで知られる松葉ガニは鮮度が味を決定。四季のすべてを楽しめる広大なリゾート。神鍋高原 兵庫県北部を代表するリゾート地が神鍋高原。春は山菜採りにトレッキングやニギマス釣り、夏はパラグライダーやゴルフにキャンプ。秋は紅葉巡り、冬はスキーにスノーボードのすべてを楽しめます。また新しい火山活動でできた滝や風穴など独特な地形のジオサイトを楽しむ溶岩流ウォークも人気です。

四季のすべてを楽しめる広大なリゾート。神鍋高原

【アクセス】JR正原駅から全但バス「神鍋高原」行きで約30分「神鍋高原」下車



打ち立て、引きたて、湯がけたの三つでの味わいが美しい出石そば。

秘伝のつゆと素朴な風味が人気です。出石そば

出石町はそば処としても知られています。その歴史は300年前、信州藩主の仙石氏が出石に国替えになった際に、そば職人を連れてきたことから始まります。そばの打ち方、ゆがき方、つゆなど店によって昔からの秘伝がありますが、昔ながらの素朴な風味が人気です。

【アクセス】JR豊岡駅から全但バス「出石」行き 約30分「出石」下車 SOZOROでツアー申し込みができます。



永楽館

明治期に創業された伝統ある芝居小屋。明治後期から昭和初期にかけて、但馬の大衆文化の中心拠点として栄えてきた永楽館。味わいのある赤茶色の土壁と大きな切妻壁、14間半(約26m)の長い壁面や太鼓様が時代を感じさせてくれます。

【アクセス】JR豊岡駅から全但バス「永楽館」行き 約10分「永楽館」下車

山陰海岸ジオパークとは?

「ジオパーク」とは、科学的に見て特に重要で貴重な、あるいは地質遺産を複数含む一種の自然公園です。地形や地質は、「地球」や「大地」を表す英語の複合語です。地形や地質は、地球の歴史を物語っているだけでなく、人々の暮らしや文化に直接結びついています。この大地の営みをひたひたの遺産として学び、楽しむジオパークが、今輝きを浴びています。特に、山陰海岸ジオパークは、京都府(京丹後市)、兵庫県(豊岡市、香美町、新温泉町)、鳥取県(岩手町、鳥取市)にまたがる広大なエリアを持ち、日本海形成から現在に至る様々な地形や地質が存在し、それを背景に生じた生き物や人々の暮らし、文化・歴史に触れる。国内に8箇所しかない、ユネスコ世界ジオパークの1つです。様々なジオサイトで活動するジオガイドの案内で、さらに、上質な旅を体験して下さい。

日本の滝100選に選ばれる名瀑。天滝

その名の通り、天から降るかのように水が流れ落ちる名瀑であり、日本の滝100選に選ばれています。落差98mが生み出す迫力たっぷりの風景をお楽しみください。

【アクセス】JR八重駅から全但バス「明延」行きで約40分「天滝」下車。乗り換え(若杉行き)で約10分「天滝口」下車。徒歩で約40分

神秘的な風景と歴史のロマンが共演。養父市・朝来市

歴史のロマンがあふれる人気の竹田城を始め、自然がつくり出す神秘的で美しい観光スポットを持つのがこのエリア。ひと味ちがった但馬の旅に出会えます。



山陰海岸を代表するジオサイト。竹野海岸

日本海に向けて細長く伸びた猫崎半島とその周辺まで続く竹野海岸。日本海に面した山陰海岸のジオサイトとして人気を集め、猫崎半島や淀の洞門など、大陸の時代の花崗岩、日本海ができるころの地層、日本列島ができるころの火山活動の様子を見ることが出来ます。

【アクセス】JR豊岡駅から全但バス「竹野」行き 約1時間 10分「竹野」下車

スノーケルで神秘的な海中を体験。竹野スノーケルセンター

竹野海中公園にあり、日本で最初に誕生した環境省のスノーケルセンターとして知られているのが竹野スノーケルセンター。山陰海岸国立公園の美しい自然やこの海で暮らす多岐多様な生きものたちについて紹介しています。初夏から晩夏にかけては、神秘的な海中体験ができるスノーケルがオススメです。

【アクセス】JR豊岡駅から全但バス「竹野」行き 約1時間 10分「竹野」下車 SOZOROでツアー申し込みができます。



雲海に包まれた天空の城。竹田城跡

石垣遺構が完全に残る竹田城跡は、虎が臥せているように見えることから「臥虎城(とらふしじょう・こがじょう)」とも呼ばれています。また秋から冬にかけては雲海に包まれた姿が天空に浮かぶ城を思わせ、幻想的な風景をひと目見ようとたくさんの観光客が訪れています。

【アクセス】JR竹田駅から全但バス「竹田城跡」行き 約20分「竹田城跡」下車。徒歩約20分 SOZOROでツアー申し込みができます。

伝統の名湯とジオサイトの宝庫。香美町・新温泉町

城崎温泉とはひと味ちがう名湯の情緒と大自然がつくりあげてきたスケール大きなジオスポットがこのエリアにあふれています。

荒湯で知られる山陰の名湯。湯村温泉

山陰の名湯として多くの人々が訪れるのが湯村温泉。元湯は「荒湯」と呼ばれる98度の高熱温泉でそのお湯で温泉卵を茹でる観光客の姿も湯村温泉ならではの風景です。温泉の成分は弱アルカリ性で湯上りはお肌がツルツルでツヤツヤ。女性には特に嬉しい温泉となっています。

【アクセス】[1]JR八重駅から全但バス「湯村温泉」行き 約1時間75分約15分「湯村温泉」下車 [2]JR板根駅から新温泉町民バス「湯村温泉」行き 約25分「湯村温泉」下車

日々、美味しさに磨きかける極上肉牛。但馬牛

江戸時代以前は水田耕作や運搬用の牛として飼われていた但馬牛。やがて明治を迎え、日本人の肉食が始まるとともに、極上肉牛のルーツとして日本から人気を集めてきました。現在、但馬では但馬牛の血統を守りながら改良を重ね、さらに美味しさに磨きをかけています。



モデルコースのご紹介 シミュレーションで楽しむ但馬再発見の旅。

シミュレーションガイドを片手に自由な旅を組み立てていく但馬の魅力、再発見の旅。たとえば「こんな巡り方もできる」というシミュレーションを考えてみました。

※バスダイヤ等は変更となる場合がございますので事前に確認のご利用ください。



上下2段で2つの表情を見せる滝。猿尾滝

滝のかたちが、猿の尾に似ていることから名付けられたのがこの滝。全体が2段に形成されており上段は落差が39mで、下段は落差21m、合わせて60mの高さになります。上段の滝は荒々しく、下段の滝は流麗。それぞれ違った表情を見せてくれます。

【アクセス】JR八重駅から全但バス「湯村温泉」[村岡]「秋野」行き約45分「日影」下車徒歩約20分



レンタサイクルで行く! コース

【レンタサイクル料金】
2時間 500円
1時間延長毎に 200円
1日最大 1,000円



ハチゴロウの戸島湿地

ここはコウノトリの楽園。生命を育む美しい水辺の風景にうっとり。

玄武洞公園

火山活動がつくった美しい大自然のアートが見られる時。ガイドが見どころを案内してくれるサービスもあります。